### -Safety News-

# きらめき

### 2022年 5月18日

発 行

東北情報インフラユニオン

仙台市若林区新寺-丁目2番7号 TEL:022-297-5196 FAX:022-297-5198 発行責任者:村上 良智 編集責任者:齊藤 慎也

## 開始進行間交全間上活動。の取り組みについて電

日頃より、私たち東北情報インフラユニオンの活動にご理解とご協力を頂き、誠にありがとう ございます。コロナ禍における厳しい環境の中で、日々現場第一線における安全の確保に向けご 努力を頂いていることに心から敬意を表します。

さて、情報労連は厚生労働省が実施する令和4年度「全国安全週間(2022年7月1~7日)」に先駆け、6月を情報労連「労働安全衛生強化月間」に設定し、労働者の安全意識の更なる向上と安全な職場環境・健康管理の促進に向け、取り組みを展開することとしております。

なお、取り組みの概要については下記の通りとなります。

### 情報労連「労働安全衛生強化月間」の取り組み

《取り組みの基本》

職場の仲間の安全と健康を守るため、労働者の安全意識の更なる向上と安全な職場環境整備・健康管理の促進を図る

《取り組み期間》

2022年6月1日(水) ~ 6月30日(木)

《取り組み内容》

- ①人身事故撲滅に向けた安全労働の徹底を目的に安全パトロールの実施
- ②安全意識の醸成を目的とした安全啓発グッズ(除菌ウェットティッシュ)の配布

インフラ東北としては、東北管内において事故が断続的に発生している現状を重く受け止め、情報労連「労働安全衛生強化月間」に対して積極的な対応を図ることとします。

#### 【インフラ東北としての取り組み】

①労使合同パトロールの実施(安全衛生委員会設置単位) ⇒情報労連各県協と連携を図りつつ、対話を重視した合同パトロールを実施



②職場等における啓発活動の実施(安全衛生推進会議/安全工法委員会/朝礼 等) ⇒組合役員・分会長が参加し取り組み趣旨の説明を行いつつ、現場第一線で働く 作業従事者に対する注意喚起を実施



東北管内においては昨年度、6月以降に事故が頻発しています。また、全国的にも現場の規範となる『班長』が被災をしている事象も多くなっていることから、近道行動や作業手順誤りの防止に向け、「決めたことは守り、私たちの職場からは絶対に事故を発生させない」との意識を作業班全体で共有して頂き、日々皆さんの帰りを待っている家族のもとへ"笑顔"で帰りましょう!

(2) きらめき

### 通建連合「一斉安全休工日」への積極的な参加を!

通建連合「一斉安全休工日」は、現場第一線で働く一人ひとりの労働負担が一段と高まっている中で、組合員は勿論のこと現場第一線で働く労働者の心と体の健康管理は基より、リフレッシュを図り安全労働を確保する観点で、2008 年 11 月より取り組んでおり、2022 年についても昨年度と同様に6月・7月・9月・11 月の第2 土曜日を設定し取り組むこととしています。昨年度の実施結果は下表の通りです。

≪2021 年度実施結果≫

【集計单位】 業務区分割合(事業所単位) 人 数 割 合(個 人 単 位)

TTKグループ		休工 対象数	当日実施	読替実施	未実施	実施結果 (読替含む)
業 務 区	6月	116	86 (74.1%)	25 (21.6%)	5 (4.3%)	95.7%
	7月	117	86 (73.5%)	30 (25.6%)	1 (0.9%)	99.1%
分割	9月	117	85 (72.6%)	29 (24.8%)	3 (2.6%)	97.4%
割合	11月	117	86 (73.5%)	30 (25.6%)	1 (0.9%)	99.1%
人	6月	2259	2113 (93.5%)	131 (5.8%)	15 (0.7%)	99.3%
数	7月	2301	2172 (94.4%)	126 (5.5%)	3 (0.1%)	99.9%
割	9月	2294	2159 (94.1%)	126 (5.5%)	9 (0.4%)	99.6%
合	11月	2288	2177 (95.1%)	110 (4.8%)	1 (0.1%)	99.9%
大和グループ						
大和グノ	レープ	休工 対象数	当日実施	読替実施	未実施	実施結果 (読替含む)
業	レープ 6月		当日実施 25(44.6%)	読替実施 30(53.6%)	未実施 1(1.8%)	
業務		対象数				(読替含む)
業 務 区 分	6月	対象数 56	25 (44.6%)	30 (53.6%)	1 (1.8%)	(読替含む) 98.2%
業 務 区	6月 7月	対象数 56 56	25 (44.6%) 24 (42.9%)	30 (53.6%) 32 (57.1%)	1 (1.8%) 0 (0%)	(読替含む) 98.2% 100%
業務区分割	6月 7月 9月	対象数 56 56 56	25 (44.6%) 24 (42.9%) 21 (37.5%)	30 (53.6%) 32 (57.1%) 34 (60.7%)	1 (1.8%) 0 (0%) 1 (1.8%)	(読替含む) 98.2% 100% 98.2%
業務区分割合	6月 7月 9月 11月	対象数 56 56 56 56	25 (44.6%) 24 (42.9%) 21 (37.5%) 17 (30.4%)	30 (53.6%) 32 (57.1%) 34 (60.7%) 39 (69.6%)	1 (1.8%) 0 (0%) 1 (1.8%) 0 (0%)	(読替含む) 98.2% 100% 98.2% 100%
業務区分割合人	6月 7月 9月 11月 6月	対象数 56 56 56 56 1053	25 (44.6%) 24 (42.9%) 21 (37.5%) 17 (30.4%) 950 (90.2%)	30 (53.6%) 32 (57.1%) 34 (60.7%) 39 (69.6%) 100 (9.5%)	1 (1.8%) 0 (0%) 1 (1.8%) 0 (0%) 3 (0.3%)	(読替含む) 98.2% 100% 98.2% 100% 99.7%

昨年度の実施結果を見れば業務区分割合(事業所単位)においては一斉休工となっていない事業所が散見されることから、第二土曜日当日での実施率向上に向けて、インフラ東北は通建連合の取り組み趣旨に則り、一人でも多くの仲間が参加できるよう取り組みを行いますので皆様の積極的な参加を要請致します。

